

1 犯罪発生状況

(1) 刑法犯認知件数

平成30年7月末現在の県下の刑法犯認知件数(暫定値)は5,484件で、前年と比較して1,057件(16.2%)の減少となっておりますが、自販機ねらい、空き巣、出店荒し被害は昨年より増加しています。

また、万引きや自転車盗も多く発生していますので、確実な施錠や防犯カメラの設置等を通じて、犯罪の起きにくい社会づくりをお願いします。

(2) 特殊詐欺の認知状況

平成30年7月末現在の県下の特殊詐欺の認知状況(暫定値)は、54件、約2億6,370万円の被害を認知しています。

最近では、「消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」という題名で『ハガキを送りつける』手口があります。ハガキに記載された「取り下げ最終期日」が、ハガキが届いた直近の日になっていることで、受け取った方の不安をあまり、記載された電話番号に電話をかけさせ、お金を騙し取る手口が増加しています。

このようなハガキが届いたら、焦らず、警察や周囲の人に相談するように広報をお願いします。

2 豪雨災害に関する犯罪被害防止広報のお願い

豪雨災害に便乗して

- 「義援金を募集しています。」と言って、現金を騙し取ろうとする電話
- 廃品回収業者を名乗って被災した住宅を訪れ、家人の目を盗んで必要なものまで持ち去る窃盗事案

等が発生するおそれがありますので、十分に注意するよう広報してください。

特殊詐欺被害防止キャンペーン実施中！！

～ だまされんのじゃ岡山県 ～

<テーマ>

- ◆ 様々な手口を知っていただき、自分で守る
- ◆ 金融機関やコンビニエンスストア等の協力を得て、水際で守る
- ◆ 県民の力で身近な人を守る

